

光が丘第七小学校・田柄第三小学校 統合準備会(第8回) 要点記録

開催日時	平成21年3月4日(水)午後7時～午後8時30分	
会場	光が丘第七小学校 図書室	
出席者	委員	重田三夫、高橋義幸、松延茂、遠見茂、福澤志保、高橋明子、福田幸子、小山佐江子、相原幸一、小川典余、石井ひとみ、吉田君代、畑河内シメ子、清水きよ彖、富永愛子、五十嵐藤吉(敬称略)
	その他	学校教育部長
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	0人	
案件	1 統合新校の校名の選定について 2 その他	

1 統合新校の校名の選定について

副会長

前回の協議において、各委員が、応募のあった校名案に基づき、統合新校の校名にふさわしいと思うものを5件以内で選び、事務局へ提出することとなっていた。本日は、各委員から提出された校名候補をもとに協議したい。事務局から説明してもらう。

〔統合新校の校名候補の投票結果について、事務局から報告〕

【概要】

(1) 光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会では、委員からの投票により、校名候補は30件に絞り込まれた。

	学校名(よみがな)	件数		学校名(よみがな)	件数
1	秋の陽(あきのひ)	11	10	若葉(わかば)	3
2	光陽(こうよう)	5	11	秋の光(あきのひ)	2
3	光が丘秋の陽(ひかりがおかあきのひ)	5	12	輝翔(きしょう)	2
4	陽光(ようこう)	5	13	大志(たいし)	2
5	新成(しんせい)	4	14	光が丘東(ひかりがおかひがし)	2
6	誠進(せいしん)	4	15	愛和(あいわ)	1
7	啓志(けいし)	3	16	暁茜(あかつきあかね)	1
8	田柄光(たがらひかり)	3	17	あきのひ	1
9	光が丘桜(ひかりがおかさくら)	3	18	秋のみのり(あきのみのり)	1

	学校名(よみがな)	件数		学校名(よみがな)	件数
19	栄進(えいしん)	1	25	光が丘北(ひかりがおかきた)	1
20	大空(おおぞら)	1	26	光が丘第4(ひかりがおかだいよん)	1
21	協伸(きょうしん)	1	27	光が丘実のり(ひかりがおかみのり)	1
22	光東(こうとう)	1	28	ふたば	1
23	田柄第七(たがらだいなな)	1	29	緑香(りょくこう)	1
24	光(ひかり)	1	30	緑萌(りょくほう)	1

(2) 他の統合準備会

他の統合準備会では、協議の結果、各委員が応募のあった校名案に基づき、5件以内で選ぶこととなり、以下のとおり絞り込まれた。

光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会：28件

光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会：34件

光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会：36件

〔第7回統合準備会における校名の統一性・関連性に関する意見について、事務局から報告〕

【概要】

(1) 光が丘第一小学校・光が丘第二小学校統合準備会

- ・「東西南北」を使うなら、方角のとらえ方が各々異なるので、相互の調整が必要だ。
- ・4校で名称の調和がとれるよう調整して、良い校名に決まるよう望んでいる。
- ・統一性を意識しながら応募した人の考えも尊重して、校名を検討したい。
- ・統一性をとるかどうかは別として、統合準備会相互の調整は、多少なりとも必要だと思う。
- ・協議の結果として校名に「光が丘」がつくならいいが、最初から「光が丘」をつけることを前提に検討すべきではない。

(2) 光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会

- ・「東西南北」の校名で統一をとるなら、学校の位置と方角をどう合わせるかが問題だ。
- ・4校の名称の統一性をとろうとするなら、各統合準備会で探り合うだけではまともでない。
- ・地域性が違う統合の組み合わせがあるので、校名の統一性をとるのは容易ではない。
- ・候補を絞り込んでも、4校に共通性のある名称は残ると思う。
- ・学校の位置から考えて、「東西南北」はきちんとあてはまらない。
- ・4校の統一性にとらわれず、統合準備会で独自に校名を決めればよい。

(3) 光が丘第五小学校・光が丘第六小学校統合準備会

- ・校名を公園の名称にするなら、4校で統一性をとったほうがよい。
- ・公園の名称で統一するなら、他の地域を考慮して「光が丘」をつけなくてもよいのではないか。
- ・4校の統一性は不要だ。
- ・「光が丘」で4校の名称の統一性をとる場合と、とらない場合の2通りを検討するのがよい。

- ・光が丘に愛着があるので、「光が丘」を残したい。4校の統一性もとりたい。
- ・「光が丘小学校」のように、他の統合準備会と校名候補が重複した場合は調整が大変そうだ。
- ・校名に「光が丘」をつけるかどうかは、他の統合準備会の協議状況を確認しながら検討すればよい。
- ・統一性も大事だが、気にしすぎると判断がぶれてしまう。

(4)光が丘第七小学校・田柄第三小学校統合準備会

- ・4校とも公園にちなんだ校名がよいので、新校の名称は「秋の陽」にしたい。
- ・校名は、光七小と田柄三小の統合新校だけを考えた場合と、光が丘地区全体の目線で考えた場合の2つに分けて検討するとよい。
- ・統合準備会ごとに校名を検討すればよく、他の3校との統一性はあまり考えなくてもよい。
- ・校名候補が他の統合準備会と重なってしまわないか心配だ。

副会長

校名の統一性や関連性に関しては、いろいろな意見があるようだ。当統合準備会としての考え方をまとめる必要はあるか。

事務局

前回、他の統合準備会の状況について情報提供してもらいたいという要望があったため、校名の統一性・関連性に関する意見について報告した。意見をまとめる必要はない。

副会長

校名の統一性や関連性について、事務局としての考えはあるか。

事務局

校名候補を決定するのはあくまで統合準備会であるため、校名の統一性や関連性についても、事務局は各統合準備会の判断を尊重する。ただし、候補が重複する事態を避けるため、積極的に情報提供を行っていく。なお、他の統合新校に対し優位性や中心性を表す校名は適当ではないと考えている。そのため「光が丘」という校名案については配慮をお願いしたい。

副会長

校名の統一性や関連性に関する事務局の考え方に賛成するというだけでよいか。

- 異議なし -

委員

全ての統合準備会で「光が丘桜」が候補に残っている。もし、全ての統合準備会が「光が丘桜」を候補とした場合どうなるのか。

事務局

そのような事態を避けるために、事務局が情報提供を行う。他の統合準備会と重複している校名案を候補から除いてほしいという意味ではないが、協議の参考にしてもらいたい。

副会長

今回の統合準備会では、候補を3件から5件に絞りたい。絞り方について意見はあるか。

委員

消去法で絞り込んだらどうか。

委員

30件から消去法で絞ることは困難だ。投票数の多い順で10位までに絞ったらどうか。

委員

全70票のうち、46票が10位までに投票されている。半数以上の意見を反映できるため、候補とするのは10位までが適当だ。

委員

10位までの校名案の中からさらに絞り込めばよい。

委員

投票数に基づいて絞り込むことに賛成だ。

委員

各委員が10位までの校名案を対象として投票し、さらに3件から5件位に絞るとよい。以前、校名候補は多数票ではなく話し合いで決めると確認したが、よい校名案だからこそ多く投票される。多数票を得た校名案を候補としてもよいのではないか。

事務局

票数を参考とすることも、候補を絞る1つの方法だと思う。

副会長

前回の統合準備会において、目指す統合新校のあり方や児童像について協議し、候補を決定する際の参考にしたいという意見があった。10位以下でも、想いを込めた校名案があれば意見を述べてもらいたい。

委員

自分は両校の調和を重視した。「啓志」はかつてこの地域にあった啓志線に由来しているため、光が丘と田柄の両地域に関係する。また、「大志」は漢字の画数が3と7であるという理由から、両校の調和が図られていると言える。なお、「練馬区立 小学校」と正式に書いた

時と読んだ時のバランスについても検討する必要があると思う。

副会長

啓志線の駅はどの辺りにあったのか。

委員

現光丘高校の校舎周辺にあったと記憶している。

副会長

啓志線の名称の由来は何か。

事務局

啓志線は、グラントハイツを建設するための資材と米軍住民を輸送するために、上板橋駅から直通運転されていた。名称は建設責任者のケーシー中佐に由来する。

委員

「啓志」には「志を啓く」という意味もある。

委員

10位までの校名案のうち、他の統合準備会と重複している校名案と、人名のような校名案は候補から除いたらどうか。

副会長

人名のような校名案であると判断する基準が難しい。

委員

自分も重複している校名案と人名のような校名案は除いたほうがよいと思う。

委員

地域には、啓志線の名称の由来を知っている方がいるかもしれないので、「啓志」は候補から除いたほうがよい。

副会長

「志を啓く」という意味はとてもよいが、啓志線の由来を知っている方にとっては、辛い記憶を伴う名称かもしれない。

委員

新しい学校としてスタートすることを考慮すると、過去の記憶が伴う校名は好ましくない。

委員

光三小の近くにわかば幼稚園があるので、「若葉」は候補から除いたほうがよい。

委員

校歌の歌詞に入れやすい校名がよい。例えば「光が丘秋の陽」は、歌詞として長すぎる。

副会長

各自の考えは、投票内容に反映させればよい。

委員

公園名と同じ校名とすることに問題はないのか。

事務局

問題はない。

副会長

10位までの校名案のうち、他の統合準備会でも候補に残っている「光陽」「光が丘桜」、同名の幼稚園がある「若葉」、ケーシー中佐に由来する「啓志」を除いた6件から、各委員が投票して3件から5件に絞っていきたい。投票数は1人何票とするか。

委員

1人2票が適当だ。投票の結果、多数票を得た上位3件を候補とすればよい。

委員

「練馬区立 小学校」という形で検討したほうがよい。例えば「光が丘秋の陽」は、正式には「練馬区立光が丘秋の陽小学校」となり、とても長い校名になってしまう。

委員

校名の由来は公募の中から選ぶのか。それとも委員が考えるのか。公募の中から選ぶとなると、例えば「秋の陽」となった場合、秋の陽公園に近いからという由来になってしまう。

委員

公募したからには、公募の中から選ぶべきだ。

委員

秋の陽公園に近いからという由来でもよいと思う。

事務局

他の統合準備会で候補に残っているという理由から、「光陽」が投票対象からはずされたが、現時点では、そこまで配慮しなくてもよいのではないか。

副会長

「光陽」は「陽光」と同類とみなし、投票対象にしたらどうか。

- 異議なし -

副会長

「秋の陽」「光陽」「光が丘秋の陽」「陽光」「新成」「誠進」「田柄光」から、各委員が2票投票して、候補を3件から5件に絞るということでよいか。

- 異議なし -

委員

各委員は投票する理由を述べてはどうか。

委員

理由を述べることに反対するわけではないが、前回の統合準備会では、投票用紙に理由を記入する必要はないという結論だった。

委員

投票するという事は、公募の理由と同意見であるということだ。各委員が改めて理由を述べる必要はない。

副会長

本日欠席している委員の投票はどうするか。

委員

欠席の委員については、白紙委任されたとみなしてよいのではないか。

委員

前回の統合準備会では、公募の校名案の中から1人5件以内で投票することとしたが、全委員から投票はあったのか。

事務局

委員20名のうち17名から投票があった。残りの3名については、投票しないという意味を確認済みである。

委員

今回行う投票は、出席している委員のみで行えばよく、欠席している委員の投票については考慮しなくてよい。

委員

本日中に候補を3件から5件に絞りたい。そうすれば、次回の統合準備会までに考えを整理することができる。

委員

既に7件まで絞られているので、急いで絞り込む必要はない。

委員

候補は次回の統合準備会で決定しなければならないのか。

事務局

可能な限り、次回の統合準備会で決定してもらいたい。

委員

区立学校の校名は地名を由来とするものが多いようだ。統合新校の校名も、単純に地名や近くの公園名とすることも1つの方法だと思う。

学校教育部長

地名や数字を振った校名が多いのは、急な人口増加に対応したためと思われる。想いを込めた校名にしたいという意見がある一方で、単純な校名のほうが将来的にしこりを残さないという意見もあるため、校名を決定することは非常に難しい。

事務局

「秋の陽」「光陽」「光が丘秋の陽」「陽光」「新成」「誠進」「田柄光」の7件に候補が絞られた。このうち、「秋の陽」と「光が丘秋の陽」、「光陽」と「陽光」を同類とみなせば、5通りに絞られたと言えるのではないか。

副会長

「秋の陽」または「光が丘秋の陽」、「光陽」または「陽光」、「新成」、「誠進」、「田柄光」の5通りに絞ったとみなし、次回の統合準備会では、この中から候補を1つ決定するということではよいか。

- 異議なし -

2 その他

副会長

次回の統合準備会の日程は、前回の統合準備会で確認したとおり、3月27日(金)午後7時から田柄三小で開催したいがよいか。

- 異議なし -

副会長

以上で、第8回統合準備会を終了する。